



フレイルを 予防しよう! おとろえ予備軍です!

フレイル
とは、

加齢とともに心身の活力が低下し、要介護の危険性が高まった状態をいいます。



フレイルの兆候に早く気づき、日常生活を見直すことで、進行を遅らせたり、元気な状態を取り戻すことができます。



フレイルチェックをやってみよう!

チェック・1

【指輪っかテスト】



- ① 親指と人差し指で「指輪っか」をつくります。

前かがみ



利き足ではない方の足
膝は90度

軽く添える
程度

- ②

ふくらはぎの
一番太いところを
「指輪っか」で
囲みます。

親指は
後ろ側

隙間ができる人は、

サルコペニアの危険信号!

「サルコペニア」の危険度をチェックします。
サルコペニアとは、筋肉・筋力が低下した状態をさします。
危険度が高まるほど、転倒や骨折のリスクが高まります。

●指輪っかテスト

ふくらはぎの最も太い部分を両手の親指と人差し指で囲んでください。



低い

サルコペニアの危険度

高い

参考: 東京大学高齢社会総合研究機構

フレイルチェックを、もう1つやってみましょう!

裏面へ